

KTK いづみ福祉会を 守る会だより 2021. 夏 NO.66



☆児童デイサービス☆
「くらしアップ」を合言葉に、将来に生きてくる生活力に着目して、「すっきり」「ほっこり」「きっちり」「チャレンジ」をテーマに活動を行っています！



つながりあって難局を…

梅雨明け前の夏の猛暑を間近に控えた時節、皆様にはお健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。

コロナ禍となって一年余り、なお更にその猛威が続いております。そのため、地域や職場でふれあう機会がめっきりと減って、日頃のつながりが希薄になってきたことを肌で感じとれるようになってきております。

この間、どの団体においてもそれぞれの事業や行事が中止や縮小を余儀なくされる事態となり、運営に苦慮されていることと思えます。いづみ福祉会におかれましても、前号でご紹介いただいておりますように、いろんな制約が出てくる中でご苦労されている様子を知ることができました。

笠置町社会福祉協議会

会長 北口 隆吾

昨年、イベントの中止などによってワーキングセンターの売り上げが厳しい状況を知り、そこで作られたお菓子を当町の敬老会出席者へのお祝い品のひとつとして購入させていただきました。

また、敬老会自体が中止になったことから発送準備の業務のサポートをお願いし、ささやかながら売り上げに協力できましたことをうれしく思っております。

福祉に携わるそれぞれの団体が、今後もつながりあって難局を乗り越えていかなければなりません。

皆様方のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、当会へのご指導をお願い申し上げます。

地域と
つながる
シリーズ

1 「ぶらり木津川 クッキー740」で コラボレーションに参加しました！



ワーキングセンターでは、ご利用者の工賃向上を目指して、様々な取り組みを行っています。そのなかで、コロナ禍でも皆さんの力をいただき、地域とのコラボレーションのなかで、新製品が完成しました。地域のつながりのなかで生まれた『ぶらり木津川 クッキー740』について、ご紹介をさせていただきます。(大久保)

昨年度からの新型コロナウイルスの影響で、地域のイベント販売が中止になったり、平日の外部販売も減ってしまったり、何か手を打たないと…とと思っていた時、観光協会様からクッキー製造のご依頼をいただきました。コロナ禍でも、ご利用者の「やりがい・自信」に繋げることが出来るのではないかとすぐにお引き受けさせていただくことにしました。

そこからご利用者と一緒にクッキーの試作を始めました。抹茶、ほうじ茶とプレーンの3種類を作るため、まずはベースのクッキー生地作りを始めたのですが、これが悪戦苦闘。粉っぽさが残ってしまったり、メロン生地では、硬くて歯が折れてしまいそうになったり…。紆余曲折ありましたが、生地をサブレ生地にする事で、ググッと美味しいクッキーとなりました。

次にその生地を使った、ほうじ茶クッキーの試作です。加茂周辺はお茶づくりが有名で

す。何か地域とのつながりで、コラボレーションできないか…と観光協会様と一緒に検討し、茶葉は木津高校のシステム園芸科が製造されたほうじ茶パウダーを使わせていただくことにしました。木津高校の生徒さんと先生方にも熱心に関わっていただき、試食会では、お茶の味は出つつも、口の中に茶葉は残らないなど高評価をいただきました。

現在は、まだまだもっとこの地域らしさを出せないか…もっとおいしくできないか…と試作検討を重ねています。

こうして地域の方々と繋がり、パン班の一人ひとりの活躍によってできた商品をたくさんの方々に届けられることを願っています。(伊藤)

木津高校(システム園芸科)

現在、日本唯一の茶業教育を行う高等学校で、付属茶園と製茶工場は日本遺産に認定されています。



『ぶらり木津川 クッキー740』



名前の由来は？

「740」は恭仁京遷都の年です。小さなクッキーですが木津川市の歴史が詰まっています。



「ぶらり木津川 クッキー740」製造話

「740」って何？と疑問に思っただけいたら嬉しいです！

木津川市は文化財が非常に豊かな所で古より伝わる貴重な文化財を次の世代に大切に伝えていきたいと木津川市観光協会は考えます。けれど現状は、市民も市内の文化財のことをあまり知らず、観光客は他市に流れます。多くの人に豊富な文化財の存在をアピールするツールとしてお菓子を選びました。

美味しいラスクを作っておられる「いづみ」さんにお菓子の相談をしたところ、クッキー製造は初めてとのこと。しかし、精華町の「オープンセサミ」さんに相談して、何度も試作を重ねて下さいました。型は市木の桜と市花のコスモスに決定。原料は厳選し、お茶は茶業教育を行っておられる木津高校システム園芸科の協力を得ました。茶粉末の大きさまで何度も相談して、皆さんで美味しいクッキーの完成を目指して頂きました。

クッキーの包装は、地場産業である織物襖紙（小嶋織物製造）にして、ワーキングサポートちくたくさんで折って貰うことにしました。

「740」は恭仁京遷都の年という事で、小さなクッキーですが木津川市の多くが詰まっています。さらにこの特徴をアピールする方法を木津高校の情報企画科で考えて下さることにになりました。まだ今後も進化していく「クッキー740」です。

木津高校のみなさん



木津高校システム園芸科茶業専攻のパウダー班では、木津川市観光協会から依頼を受け、クッキーの材料となる焙じ茶と緑茶パウダーの製造に励んでいます。班員は3名で、ボールミルという機械を使って、数ミクロンのパウダーを作ります。使用する茶葉はすべて木津高産。生徒達が実習で一生懸命栽培したお茶です。お茶の風味が残る美味しいクッキーができるよう頑張りますのでよろしくお願いします。

- ・思ったより細かくなることに驚きました。お茶に対して新しい発見があり楽しいです。(Uさん)
- ・私たちが手摘みした茶葉を使ってパウダーを作っています。できたパウダーは良い香りがして、良いものになっています。できあがりを楽しみます。(Iさん)
- ・クッキーのパウダー作りに参加できたことを嬉しく思います。良い体験をしています。美味しいクッキーができること大いに期待しています。(Iさん)



茶葉をふるいにかけて使います。

ワーキングセンターいづみ パン班

私は、粉を混ぜたり、型抜きをしました。クッキーを作るのは、初めてで、こねるのは力があるので、大変でした。型抜きはきれいな形が出来て楽しかったです。(Oさん)



いづみワーキングサポーちくたく

ちくたくでは小嶋織物様のふすま紙を使い、クッキーを包む外袋を作成しています。クッキーの種類（アソート・単品）によってサイズが異なります。また、大きな紙を手作業でまっすぐに折るのは難しいのですが、商品や全国シェア8割を占める木津川市のふすま紙の魅力がお客様に伝わるように、工夫しながら丁寧に作成しています。

ガイドに沿ってまっすぐ → 折れるように工夫しています！



令和2（2020）年度 いづみ福祉会 事業・決算報告



事業報告の概括

1. 「いづみ☆みらいプロジェクトⅡ」にそって、各事業所と業務改善会議を実施し、現状の課題に対する改善点について検討を行なった。
2. 支援の質の向上のため、職員のキャリアアップをより一層、実効的なものにできるように研修委員会を中心に支援計画に関する研修会を実施した。各事業所のリーダー層と連携し、研修内容が現場で実際に生かされるように取り組んだ。
3. 新型コロナウイルスの流行にともない、国の補助金なども活用しながら、感染予防に取り組んだ。

決算報告

令和2年度（資金収支計算書による）

収入	金額	支出	金額
事業活動	¥395,830,095	事業活動	¥348,764,349
就労支援事業	¥14,547,687 [※]	就労支援事業	¥12,688,887
施設整備等収入	¥3,979,842	施設整備等支出	¥13,088,210
その他活動	¥80,000	その他活動	¥120,000
合計	¥414,437,624	合計	¥374,661,446

当期資金収支差額	¥39,776,178
----------	-------------

- * 事業活動 収入：ご利用者支援での支援費、補助金、給食費などの収入
支出：人件費、水光熱費などの事業費、事務費などの支出
- * 就労支援事業 収入：ご利用者作業による製品製造の販売収入や下請け作業の工賃収入
支出：製品製造に関わると材料費や販売活動に関わる支出
- * 施設整備等 収入：補助金などによる収入
支出：建物の改修、車両購入、借入金の返済などの支出



『いづみ☆みらいプロジェクトⅡ』の3年目の令和2年度は新型コロナウイルスの流行により、様々な影響を受けた一年となりました。そのような状況のなかでも、各事業所で感染予防を徹底しながら、事業運営をおこなってきました。また、国より感染予防備品や衛生消毒物品の購入にあてることのできる新型コロナウイルス包括支援金の補助を受けることができました。また、京都府より就労事業所に対する工賃の補助を、市町村からもご利用者の工賃が減額となっている現状をご理解いただき、ご利用者への支援金を受領できました。（※は売上と補助金の合計額）

最終的な収支としては様々な補助金のおかげもあり、収支差額を計上することができました。収支差額は将来の施設建て替えと修理修繕・備品購入の積立に、就労に関連しては令和3年度も新型コロナウイルスの影響が続くことが予想されるため工賃変動積立金として積み立てます。

新型コロナウイルスの収束まではまだまだ気の抜けない日々が続きますが、引き続き、安心してご利用いただけるように最大限の感染予防に取り組みます。併せて、安定した法人経営とご利用者が地域との関わりがもてるように、より一層努めてまいります。

引き続き、いづみ福祉会を見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

総務部長 土井 知恵



ご支援ありがとうございました！

2月18日に山城ライオンズクラブ様より、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受け、不自由な生活をされているご利用者や職員への支援ということでお菓子をご寄贈いただきました。昨年度に引き続き、あたたかいご支援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。



山城ライオンズクラブ様

- * 抹茶ヴァッフェル <7ケース> 532枚
- * ほうじ茶ヴァッフェル <4ケース> 304枚



←山城ライオンズクラブ様

事務局より

『いづみ福祉会を守る会』 令和2年度決算は以下の通りです。
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

ご支援いただき、ありがとうございました。

【単位：円】

収入	金額	支出	金額
前年度繰越金	1,032,874	発送経費	30,060
会費（個人・団体）	471,000	KTK会費	6,152
丸大食品幹旋料	4,147	たより印刷費	50,260
預金利子	0	たより作業・配達費	35,190
		総会関連経費	2,259
		振替手数料	31,340
相談支援センターいづみの「相談室」 改装工事に寄付させていただきました。		寄付	500,000
		次期繰越金	852,760
合計	1,508,021	合計	1,508,021

いづみ福祉会ではご利用者を支えるパート職員さんを募集しています！

- ◆**児童デイサービス** ☆学生さんも大歓迎です☆
火～土曜日勤務（週2～3日でも可、土曜日だけでも可）
平日 14：30～18：30 / 水 13：00～18：30 / 土 9：00～18：00
(休憩 60分)
- ◆**グループホーム** ☆学生さんも大歓迎です☆
夜勤 17：00～翌10：00 (休憩 90分)
- ◆**ワーキングセンター運転職員**
午前 8：20～10：00、午後 15：30～16：20 または 17：00



お問合せ先：総務部
TEL: 0774-66-4114
ホームページでもご紹介中

◇ その他、相談支援専門員(正規職員)、ホームヘルパーなどの募集もしています。



会費納入ありがとうございました！！



2020年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。
個人会費は一口1,000円、団体（法人）会費は一口3,000円です。

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）

（2021年2月11日～2021年6月8日受付分）

【2020年度】	青山 信一	【2021年度】	秋本 聡子	石井 理市
魚島 和子	大西 令子	伊藤 美津子	伊藤 博子	臼谷 きよ
久保 憲司	小林 文代	柴田 雅弘	濱野 陽子	半田 まゆみ
近藤 祐三	正司 より	山本 忠美	山本 しのぶ	吉岡 菊子
林 毅	村上 太胤	渡邊 かおる		
山本 仁				

…会費は法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

*郵便局からの情報が届くまでに時間がかかり、この期間にお振込みをいただいたにもかかわらず、お名前を掲載できていない方がおられる可能性があります。ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。

ご寄付ありがとうございました。

いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。

（2021年2月11日～2021年6月8日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

村上 智乃 様 高林 伸行 様 鈴木 久代 様 北森 恭子 様 小川 りえ 様 炭本 民子 様
 林 良美 様 澤田 康子 様 平岡 様 國本 素子 様 藤井 幸代 様 南本 妙子様
 馬場 久代 様 高山 朋子様 田中 様 畷 拓也 様 ボランティアグループ身の丈会 様

車イス、テーブル、掃除機、ハンドクリナー、靴乾燥機、ハンドブレンダー、お盆、紙おむつ
ミキサー、ホットサンドメーカー、目玉焼き器、鍋、水筒、コーヒーカップ、湯呑み、コップ
茶碗、小皿、CDデッキ、衣装ケース、カゴ、シーツ、買い物カゴ、お絵かきボード、本、雑誌
靴下、下着、タオル、トイレトペーパー、ティッシュBOX、雑巾、アルコール、ズボン
湿気取り、掃除セット、カイロ、干しシイタケ、キャベツ、ほうれん草、玉ねぎ、筍、めんつゆ
茶葉、砂糖、お菓子、野菜ジュース、缶ジュース、飲料水

ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。また、ご家庭に不用品なタオル、ご飯茶わん、電気ポット、掃除機、洗濯洗剤、マグカップ、お湯呑み、雑巾、ビーズ、長靴（大人用）、大きなプランター、フードプロセッサー、加湿器、パズル、ミキサー、子ども用自転車がありましたら、よろしく申し上げます。

衣類につきましては、たくさんのご支援をいただき、受付を終了させていただきます。

編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143

京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地

TEL：0774-66-4114 FAX：0774-76-0070

URL：<http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

《 編集委員 》

ボランティア団体：西嶋 いづみ家族会：来住

法人職員：丸岡伸、大久保、土井